

「生産性向上を目指す工場IoTに関するICT技術セミナーin新居浜」を開催 ≪地方都市・中小企業のニーズに直結する工場IoT導入について考察する≫

総務省四国総合通信局は、新居浜市、四国情報通信懇談会及び新居浜市IoT推進ラボの共催により、令和3年12月22日(水)、あかがねミュージアム(愛媛県新居浜市)において「生産性向上を目指す工場IoTに関するICT技術セミナーin新居浜」を開催し、地元企業、大学、自治体、通信事業者などから151名(現地49名、オンライン102名)が参加しました。会場、オンラインの両方から多くの質問があり、活発な議論が行われました。

【基調講演①】「Flexible Factory Project～工場IoTと無線通信～」

国立研究開発法人 情報通信研究機構 (NICT) ワイヤレスネットワーク研究センター

ワイヤレスシステム研究室 研究マネージャー 板谷 聡子 氏

製造現場における安定した無線通信を目指してメーカーやユーザと現場の課題に共同で取り組むFlexible Factory Project (FFPJ)の最新の活動方向と工場IoTと無線通信の最新事例について、実際の工場でおきている無線トラブルの話もまじえつつ紹介されました。

【基調講演②】「中小企業の工場IoT導入について」

ラトナ株式会社 代表取締役 大田和 響子 氏

人材不足が深刻で、効率化が急がれている製造業において、巨大なロボットや、最新の製造機器を使うことなく、小さなサーバである「エッジコンピューティング」を使ったIoT技術で工場をIoT化することを目指した技術について紹介されました。



板谷講師



大田和講師



四国総合通信局長 挨拶



新居浜市長 挨拶

【パネルディスカッション】地方都市・中小企業のニーズに直結する工場IoT導入について考察する

コーディネーター 愛媛大学大学院 理工学研究科電子情報工学専攻通信システム工学 教授 都築 伸二 氏

パネリスト 株式会社西岡鉄工所・西機電装株式会社 代表取締役 西岡 圭 氏

ユースエンジニアリング株式会社 営業部長 原 浩司 氏

新居浜市IoT推進ラボ ラボ長 矢葺 広和 氏

板谷講師、大田和講師

コーディネーター、パネリストから、それぞれの取組や現状の課題等について紹介した後、基調講演の内容を踏まえて、新居浜市のニーズに直結する工場のIoT導入についてパネルディスカッションを実施しました。



都築氏



西岡氏



原氏



矢葺氏



参加者アンケートでは「無線通信にも想像以上に様々な課題があることを知ることができた。」「工場の無線通信について、エッジコンピューティングの活用も考えられることを知ることができた。」「IoT初心者がIoTを導入していくのに、どのように手順を踏んでいけばスムーズに進むのか知りたい」などの声が寄せられました。

四国総合通信局では、地方公共団体、企業、一般の方々に、ICT/IoT利活用に関する理解を深めその取組を進めていただくため、今後もセミナーを開催するなど啓発に努めてまいります。

(主催)四国総合通信局、新居浜市、四国情報通信懇談会、新居浜市IoT推進ラボ
 (後援)四国経済産業局、四国経済連合会、えひめ東予産業創造センター